

みやまの里

農事組合法人 東山茶業組合
静岡県掛川市東山一八二の二二
第二十六号 平成二十五年 五月

旬のお便り



四月上旬、春の訪れとともに茶草場には「わらび・ぜんまい」などが顔を出します。旬のものを頂きたいと多くの方が山菜取りに訪れ東山は賑やかとなり、春の風物詩となりました。

竹林でも竹の子が頭を出し掘りごろとなります。さあ、竹の子掘りの始まりです。まずはチヨコンと頭の出た竹の子を探します。斜面の上からではなく下から斜面を望み歩きながら探していきます。そして発見！ 傷つけないよう外周を掘り、一気にスパッと掘り出し収穫となります。わらび・ぜんまい・竹の子と旬の食材をいただき、一番茶への活力となりました。



竹の子 発見！！



周りを掘って



大収穫！！



良質茶を採求 『荒茶品質向上審査会』

毎年一番茶前に当組合では「荒茶品質向上審査会」を実施しています。昨年、自工場で製造した一番茶をすべて並べ、



各日ごとの製品を組合員及び取引しているお茶屋さんで審査・評価します。審査は「外観、香氣、水色、滋味」で評価を行い、改善点を抽出し一番茶の製造に反映させます。

お茶はその年の気温や雨量で茶葉が異なるため、同一な製造方法とは

なりません。そのため、摘み採られた茶葉に応じた製造が求められ、幅広い知識と技術の習得が必要です。私たちは常に良質茶への探求心を怠ることなく、日々の茶園管理から製造まで、お客様に満足いただけるお茶をお届けできるように努力してまいります。



ためしてみよう！〜茶殻の利用法〜

- ① 日干しで乾燥した茶殻を袋に入れ靴箱や匂いの気になる所に置いて消臭を。なかなか洗えないブーツの中に入れるのも良いですね。
- ② 焼肉・焼魚を調理した後、室内の消臭に熱したフライパンで茶殻を燻してお茶の香りで消臭効果を。